



前特だより

前橋市立
前橋特別支援学校
第7号
2016. 10. 12



晴天に恵まれた 第51回前特運動会 ～温かい声援ありがとうございました～

昨年度の運動会は雨天のため体育館での実施となりましたが、今年度は晴天に恵まれ、校庭で実施することができました。今年は天候不順が続き、校庭での事前練習が計画通りにできないこともありましたが、当日は児童生徒が元気に活動する姿がたくさん見られ安心しました。一生懸命頑張る児童生徒の姿は、見る者に感動を与えます。ゴールを目指して最後まであきらめずに走る子、友達を気遣いながら一緒にリレーをする子、目を輝かせながら表情豊かにダンスをする子など、前特の児童生徒が成長した様子を見ることで、大変嬉しく思いました。それぞれの目標に向かって精一杯頑張った児童生徒に大きな拍手を送りたいと思います。

当日は、地域や市教育委員会から、50名を超える来賓の皆様をお迎えして開催できたことも大変嬉しく思います。(桂萱・永明両地区の連合自治会長様、近隣6校の校長先生又は教頭先生、前橋中央ライオンズクラブの皆様もお見えになりました。)多くの方々に本校の特別支援教育の様子や児童生徒の頑張る姿を知っていただく大切な機会でもあります。保護者の皆様の心温まる声援ありがとうございました。



▲小学部児童と保護者によるダンスの様子。日頃の学習活動の成果が生きます。

◀訪問学級の児童生徒も参加することができました。

※PTA体育委員の皆様には大変お世話になりました。ご協力に感謝いたします。



多くの保護者の皆様にご参加いただいた 進路学習会・給食試食会・先輩保護者に学ぶ会

9月7日(水)に本校会議室で開催された同会では、台風13号の接近による悪天候にもかかわらず、約50名の保護者の皆様に参加していただきました。午前中の進路学習会では、県立しろがね特別支援学校と県立二葉高等特別支援学校の教務主任の先生による学校説明をしていただきました。(写真左)(昨年度は県立前橋高等特別支援学校と若葉高等学園)映像資料を交えた具体的な説明があり、大変参考になりました。給食試食会は、PTA厚生委員の皆様にお世話になり、楽しい会食となりました。(写真左中央)

午後の会(写真左下)では、PTA進路対策委員の皆様のご協力により、本校の卒業生をもつ先輩保護者のお二人から、ご自分の体験に基づいた貴重なお話を伺うことができ、充実した学習会になりました。質疑応答の時間には活発な質問があり、時間が不足するほどでした。また、小学部のお子さんをもつ保護者の皆様の参加が多かったのも印象的でした。参考までに、事後のアンケート結果の一部を紹介します。

○進路学習会について

- ・こういう勉強会はとても参考になります。また参加したいです。
- ・今回の学校以外の高等特別支援学校の話も聞きたいと思いました。
- ・学校の生活の様子が見えたり、細かいことが分かったりして勉強になりました。これからも教えてもらいたいです。
- ・制度について資料だけでなく勉強会などもあればよいと思います。

○先輩保護者に学ぶ会について

- ・具体的なお話とても参考になりました。将来を見据えて早めに動かなければならないと思いました。
- ・母の悩み、子の思いが身近に感じられました。私もまだ先が考えられずいますが、その時一番大事に思うことを進路決定のきっかけにしたいと思います。
- ・親目線の思い、考え等は該当する保護者しか分からないので、とてもよい学習会だと思いました。また参加したいです。



今年度第2回となる 防災避難訓練の実施



9月15日(木)、今年度2回目の防災避難訓練を全校で実施しました。小学部校舎の家庭科室から出火したことを想定し、全員が校庭西側に避難しました。家庭科室前にある火災報知機のボタンを本校職員が押し、連絡を受けた職員室では、教頭が実際に119番通報。児童生徒が全員避難を完了するまでにかかった時間は、約4分でした。(地震を想定した第1回の時は約5分でした。)

今回は、前橋消防署の5名の署員が消防車で来校し、避難訓練の様子を確認していただきました。避難後は、消防署の署員の指導の下、本校職員による初期消火の模擬訓練を、屋根のある車寄せで見学しました。本校職員の素早い消火活動の様子を見て、児童生徒から拍手がわき起こっていました。

今後も、出火場所や避難経路を変えながら、どんな場合でも全員が安全に避難できるように、計画的に防災避難訓練を実施していく予定です。特に、今年7月に相模原市の知的障害者施設で発生した事件等も考慮し、不審者侵入時の避難訓練等も検討しています。(現在、本校では、複数の防犯カメラが設置され職員室から確認できるようになっています。また、不審者侵入時に備え「さすまた」も設置されています。)



- ▲初期消火の模擬訓練をする本校職員の様子。(車寄せ)
- ▲車椅子でも防火扉のくぐり戸を通れるように本校の用務技士が製作したロード・アップ。

群大生・健大生・立正大生による 教育実習終了

9月6日(火)からは群馬大学生、12日(月)からは高崎健康福祉大学生と立正大生による教育実習が開始され、9月28日(水)をもって全員の実習が終了しました。(合計7名)最終日に行われた解務式では、実習生全員が児童生徒の前で最後の挨拶とダンスの披露をしてくれました。26・27日の両日には、大学の教授も来校し、実習生による研究授業と事後の授業研究会が行われました。研究会では、本校の職員からも授業内容について多くの質問や助言があり、限られた時間でしたが有意義な話合ができました。本校の児童生徒たちのために、一生懸命頑張ってくれた実習生、きっと近い将来、素晴らしい教師になってくれることでしょう。



▲教育実習生による研究授業の様子。(中学部)

前橋市内特別支援学級・特別支援学校 第51回合同運動会への参加

前特運動会の1週間後の10月7日(金)、前橋市内の特別支援学級児童生徒と特別支援学校児童生徒による合同運動会がALSOKぐんまアリーナで開催されました。児童生徒数は約500名、引率教員を含めると700名を超える大運動会でした。参加者は、昨年度よりも増加しています。また、山本龍前橋市長様や前橋市議会議員、前橋市教育委員の皆様をはじめ、多くのご来賓の方々にもおいでいただきました。

広い体育館内で、本校の児童生徒も他校の児童生徒と一緒に元気に活動することができました。

保護者の皆様には、お忙しい中にもかかわらず、送迎や応援等で大変お世話になりました。また、本校PTA体育委員会の皆様には係員として積極的にお手伝いをしていただきありがとうございました。



▲交流種目の様子。昨年度の反省点が活かされて、時間に余裕を持って競技を終了することができました。温かいご声援ありがとうございました。

お知らせ

※ 個人情報保護のため関係者配布用資料のみの掲載とします。

